

みずほCustomer Desk Report 2021/10/18号(As of 2021/10/15)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	113.90 AUD/USD
TKY 9:00AM	113.84	1.1591	131.99	1.3673	0.7415
SYD-NY High	114.47	1.1619	132.76	1.3773	0.7440
SYD-NY Low	113.68	1.1589	131.85	1.3671	0.7404
NY 5:00 PM	114.25	1.1599	132.56	1.3745	0.7419

NY DOW	35,294.76	382.20	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	14,897.34	73.91	日本10年債	0.0800	0.00bp
S&P	4,471.37	33.11	米国2年債	0.3939	3.07bp
日経平均	29,068.63	517.70	米国5年債	1.1231	7.06bp
TOPIX	2,023.93	36.96	米国10年債	1.5729	5.78bp
シカゴ日経先物	29,205.00	450.00	独10年債	-0.1725	1.30bp
ロンドンFT	7,234.03	26.32	英10年債	1.1050	6.50bp
DAX	15,587.36	124.64	豪10年債	1.6720	3.30bp
ハンセン指数	25,330.96	368.37	USDJPY 1M Vol	6.63	0.53%
上海総合	3,572.37	14.09	USDJPY 3M Vol	6.58	0.35%
NY金	1,768.30	▲ 29.60	USDJPY 6M Vol	6.70	0.28%
WTI	82.28	0.97	USDJPY 1M 25RR	0.15	Yen Put Over
CRB指数	239.270	1.14	EURJPY 3M Vol	6.53	0.23%
ドルインデックス	93.94	▲ 0.02	EURJPY 6M Vol	6.94	0.21%

東京	東京時間のドル円は113.84レベルでオープン。前日の流れを引き継ぎ、株式市場の堅調推移やコモディティ高を背景に円が全面安。ドル円もその流れに乗り、2018年11月以来となる114円台を突破。114.16まで上値を伸ばした後も高値圏での推移を続け、114.07レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は114.07レベルでオープン。リスク選好的な円売り・主要通貨買いが優勢となるなか、ドル円は連れ高になり、一時114.40円まで上値を伸ばした。114.32レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は113円台後半でスタート。世界的な株高や中国で住宅ローンの年内制限緩和が伝わり、リスクセンチメントが改善したほか、コモディティ価格の上昇が円売りをサポートし、2018年11月以来の114円台乗せとなった。早朝にかけて114.40まで上昇し、114.32でNYオープン。朝方は10月分のNY連銀製造業景気指数が予想を下振れるも、前月比ベースでマイナスが予想されていた米9月小売売上高がプラスかつ予想を大幅に上回ったことに加え、「米国が11月8日に渡航制限を一部解除」と伝わったことがリスクオンの流れを強め、高値114.47まで上昇。しかし2018年10月高値の114.55付近がレジスタンスとして意識されたためか、この水準で伸び悩む。10時発表の10月ミシガン大学消費者マインド指数は予想を下回るも発表直後のドル円は反応薄。その後、ロンドンフィクシングにかけてドル売りが強まり、一時113.99まで反落するも、買い意欲が根強いいためか、直ぐに114.30付近まで買い戻される。午後米金利の上昇やダウ平均の上昇幅拡大が続く中、ドル円は114.20付近で底堅く推移。週末前で積極的な取引が手控えられ中、終盤は小動きとなり、結局114.25レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.1600付近でスタート。対円のユーロ買いと対ポンドのユーロ売りが綱引き状態となる中、1.1589-1.1619のレンジでもみ合う。早朝に「ドイツSPDシュルツ氏、連立政権樹立で暫定合意」と伝わるも、特段ユーロドルは方向感が出ず、1.1603レベルでNYオープン。オープン後も海外時間の流れを引き継ぎ、1.1600を挟んでレンジで板挟みとなった。終盤まで方向感はない中、結局、1.1599レベルでクローズ。

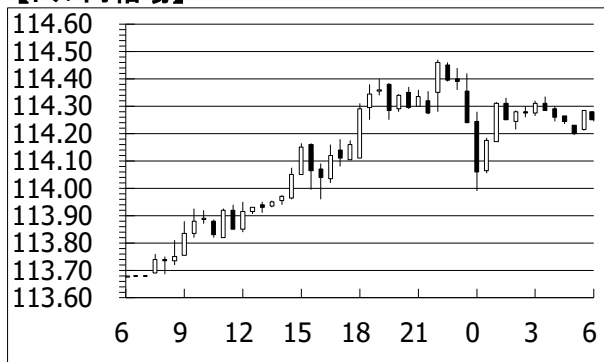
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月15日	21:30	米 NY連銀製造業景気指数	10月 19.8	25
	21:30	米 小売売上高(前月比)	9月 0.7%	-0.2%
	21:30	米 小売売上高(除自動車/前月比)	9月 0.8%	0.5%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	10月 71.4	73.1

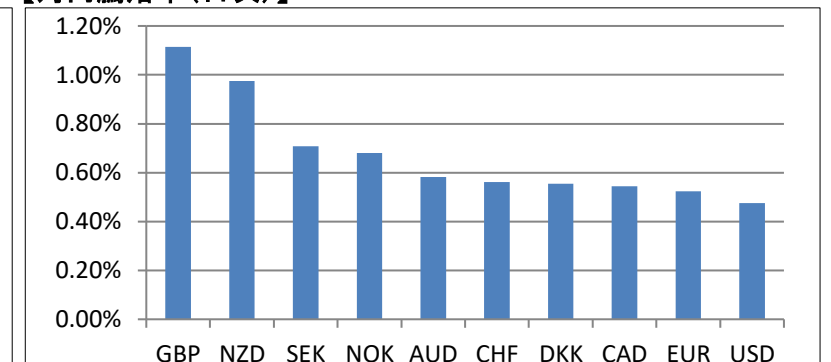
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月18日	11:00	中 GDP(前年比)	3Q 5.0%	7.9%
	11:00	中 小売売上高(前年比)	9月 3.5%	2.5%
	11:00	中 鉱工業生産(前年比)	9月 3.8%	5.3%
	11:00	中 固定資産投資(前年比)	9月 7.8%	8.9%
	18:30	米 クオールズFRB副議長 講演	-	-
	22:15	米 鉱工業生産(前月比)	9月 0.2%	0.4%
10月19日	23:30	英 カンリフBOE副総裁 講演	-	-
	03:15	米 カシユカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.80-114.60	1.1560-1.1660	132.00-133.00

【マーケット・インプレッション】

先週金曜日の東京時間のドル円は113.84でオープン。コモディティ高を背景に、資源国通貨を中心に円が全面安となる展開に、ドル円も2018年11月以来となる114円を突破。米国時間に発表された米9月小売売上高が予想比良化した結果となると、114.47まで上値を更新。その後も高値圏での推移続け、114.25でクローズした。2018年10月高値の114.55付近がレジスタンスとして意識されている印象はあるものの、113円台での買い需要が相応に見えている状況。本日のドル円はめばしい取引材料のない中、更なる上値を目指す展開は想定しづらいものの、クロス円の売りにもサポートされ、底堅い値動きが継続するだろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 鈴木・木村